## 第69回日本ハンドボール選手権大会 戦況

開催日	2017	年	12	月	22	日	金	建 曜日	種	別			
開催地	(都道府県名)				大	大阪府			会場名  大		阪市立中央体育館		
	(   準々決勝				夬勝		)	回戦		2	<b>準決勝</b>		決勝
	チーム名					得点		前	半		得点	チーム名	
スコア	豊田合成				24		12 — 12 後半 12 — 14			26 湧永製薬			
第1延長				延長	X		第2延長			7mスローコンテスト			
			_				_			_			
_			-			_	_						

	見出し	
戦況	前半	試合開始直後から湧永は9番佐藤の巧みなリードから17番子安らで得点し、流れをつかむ。一方、合成は湧永GK1番志水の好守に苦しむものの、交代で入った23番橋本のポストシュートを皮切りに3連続得点し、6対6の同点となる。そこから試合は一進一退の攻防となり、両者我慢比べの時間帯が続く。湧永GK志水、合成GK24番佐々木の好守が続き、双方譲らず前半を12対12で折り返し、後半へと突入する。
	後半	後半に入っても合成は11番ウーゴ、湧永は9番佐藤らで得点し、全く譲らない。湧永に退場者が出たところを合成が攻めたてるも、GK 志水が立ちはだかり流れを渡さない。湧永は14番仁平の活躍により 抜け出しを図るも、合成は10番水町のミドルシュートなどで応酬し、残り8分、23対23の同点で終盤へ突入する。そこから湧永は、志水が再三の好守を見せ流れを引き寄せる。最終的に湧永が26対24で勝利したものの、お互いの力を出し尽くした見ごたえのある試合だった。

戦況報告書作成者	
戦況報告書作成者	